

市民の皆さんの声

- 可児市の名前をたくさんの人に知ってもらえるチャンス
- この機会を逃さず、地域が潤うような動きが出てくることに期待
- NHKの連続テレビドラマ小説「半分、青い。」の関連グッズがあるように、光秀に関連するお土産などがあると良い

時を超え 桔梗花ゆかし 可児の里 (明智一族絵物語)
可児市文化創造センター・アール蔵 (内田青虹寄贈)

麒麟がくる!?

2020年のNHK大河ドラマが「麒麟がくる」に決まりました。主人公は可児市で生まれたといわれる戦国武将・明智光秀です。ドラマの展開は明らかにされていませんが、光秀と可児市との関わりを紹介します。

問合せ先 総合政策課

ある日の可児さん一家



おーい、次の次の大河ドラマは「麒麟がくる」というのになったそうぞ。楽しみだなあ。



首の長い動物のキリンじゃないよ。「麒麟」ってあのビールに描かれているものことだよ。

え!? キリン???
大河ドラマなのに、動物が主人公っていうのも変わってるねえ。



それはそうなんだけど、麒麟っていうのは.....

きりん【麒麟】とは (広辞苑引用)

- ①中国で聖人の出る前に現れると称する想像上の動物。形は鹿に似て大きく、尾は牛に、蹄は馬に似、背毛は五彩で毛は黄色。頭上に肉に包まれた角がある。生草を踏まず生物を食わないという。一角獣。
- ②最も傑出した人物のたとえ。
- ③ウシ目キリン科の哺乳類。

麒麟は徳のある人のところに来るといわれるから、「もしかすると」光秀は自分のところに麒麟がくると信じ、天下を取ろうとしたのかもしれないね。



市制施行時、明智光秀にちなんで改名した明智駅



明智城の歴史を記します



のぼり旗で地元も盛り上がります



明智城跡の位置図

市内には明智城跡の他、国史跡の美濃金山城跡や城の遺構が明確に残る久々利城跡など全10カ所の山城があります。こうした山城を活用し、可児市の観光を盛り上げていくための計画を平成28年に策定。山城の魅力が市内外に広く発信されています。一見ただの山や丘に見えるような山城ですが、今では気軽に散策することもできるなど、地元のボランティア団体の皆さんが中心となり整備を進めました。こうした取り組みもあり、山城を舞台にしたイベント「山城に行こう」には全国からも多数の参加があります。

また市の観光拠点として整備した兼山にある観光交流館もゴールデンウィーク期間中には、多くの来場者がありました。可児市の山城の魅力が少しずつ広まっています。

山城で可児市の魅力を発信

天龍寺(瀬田)
明智城跡のふもとにあり、光秀の位牌があります。明智氏代々の墓所があり、毎年6月には明智城址保存会による光秀の供養祭が行われます。今年の開催は6月9日です。



明智城跡の大手門

明智城(長山城)跡(瀬田)
光秀が生まれ、落城するまでの間城主を務めたとされるお城です。南北朝時代の初めに築かれ、光秀までの約200年間にわたり明智一族の居城であったとされます。自然の地形を利用した典型的な中世の山城です。標高170mの低い丘陵頂部の平坦地を本丸とし、尾根続きの丘陵支脈頂部に出丸や見張台が設けられていたと考えられます。

2020年のNHK大河ドラマに決まった「麒麟がくる」。その主人公は戦国時代の武将で、「本能寺の変」で織田信長を討った明智光秀です。光秀は可児市で生まれたといわれ、その生涯は謎に包まれた部分も多いのですが、ドラマではどのように描かれるのでしょうか。市内に存在する光秀ゆかりの地を紹介します。

2020年の大河ドラマに注目